



## 土木学会 北海道支部 若手技術者の交流サロンのご案内

土木学会では、2014年に創立100周年を迎えるにあたり「土木学会将来ビジョン（仮称）」を策定しており、「次の100年に向けた土木技術者の役割」の項目などで若手技術者の意見を取り入れることをめざしています。これは若手技術者が土木界の将来を担う人材であり、策定中の将来ビジョンの実現に向けた活動を実施する主体として将来ビジョンへの関心を持ってもらうことも期待されているためです。このため、土木学会100周年事業実行委員会は、各支部に対して若手技術者の意見を聴取する「若手技術者の交流サロン」を実施することを要請しています。

そこで北海道支部では、北海道支部「平成25年度年次技術研究発表会」の実施期間中に、「若手技術者の交流サロン」を開催することとしました。参加者の「土木学会将来ビジョン」に対する意見を聴取すること及び、参加者間の交流の機会を提供することを目的とします。議論の結果は、土木学会将来ビジョン（仮称）策定特別委員会に提供されます。

日 時：2014年2月2日（日） 13:15-14:45

会 場：札幌コンベンションセンター 102会議室

（札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1）

内 容：次の2つのテーマのいずれかについて、グループごとにワークショップ形式にて議論します。

(a) 将来に伝えたい技術とはどのような技術か。

(b) 将来、土木技術者としてどのように社会に貢献したいか。

主 催：（公社）土木学会 北海道支部

参加者：若手土木技術者（20～30歳代）、21名（社会人10名、学生11名）

お問い合わせ先：土木学会北海道支部 事務局 [hjsce@olive.ocn.ne.jp](mailto:hjsce@olive.ocn.ne.jp)

※ ご見学を希望の方は、当日、会場までお越し下さい。

※ 本交流サロンは土木学会 CPD 認定プログラムです。

以 上